

## 入札説明書及び設計図書等に関する質問回答書

業務名 : 淀川左岸線延伸部 地下水観測業務(その5)	
質問提出日:2025年2月6日 質問回答日:2025年2月12日	
質 問	回 答
番号1  旅費交通費とありますが、打合せの旅費交通費でしょうか。積算上の基地は、大阪府庁でしょうか。交通費は公共交通機関での移動で計上するものとの認識でよろしいでしょうか。その場合、公共交通機関の利用区間、ルート、特急(急行)料金の有無をご教示ください。 日当、宿泊費の有無をご教示ください。	旅費交通費については「設計業務等標準積算基準書(参考資料)(令和6年度版):国土交通省大臣官房技術調査課」の第1章総則1-3-1 旅費交通費の率を用いた積算(宿泊、滞在を伴わない業務の場合)を参考としています。
番号2  自記水位計観測 データ整理 孔・回 522 自記水位計観測 予備 孔・回 132 と記載がありますが、 全国標準積算資料(土質調査・地質調査)令和5年度改訂歩掛版 一般社団法人 全国地質調査業協会連合会発行のIV-85 IV129表の(b)観測と考えてよろしいでしょうか。水圧式水位計の損料か購入価格を提示ください。	自記水位計観測(データ整理)、自記水位計観測(予備)については、「全国標準積算資料(土質調査・地質調査)令和5年度改訂歩掛版:一般社団法人 全国地質調査業協会連合会」のIV-85におけるIV129表を参考としています。 自記水位計観測(データ整理)は技師B換算で310人程度、自記水位計観測(予備)は技師B換算で5人程度を想定しています。 なお、特記仕様書2-1の通り、自記水位計は阪神高速から貸与するため、自記水位計の損料や購入価格は計上しません。  以下の通り訂正します。 自記水位計観測(データ整理)、自記水位計観測(予備)については、「全国標準積算資料(土質調査・地質調査)令和5年度改訂歩掛版:一般社団法人 全国地質調査業協会連合会」のIV-85におけるIV129表を参考としています。 自記水位計観測(データ整理)は技師B換算で335人程度、自記水位計観測(予備)は技師B換算で5人程度を想定しています。 なお、特記仕様書2-1の通り、自記水位計は阪神高速から貸与するため、自記水位計の損料や購入価格は計上しません。
番号3  アセス公表資料のとりまとめ1式と記載されていますが、歩掛がありませんので、ご教示ください。	アセス公表資料のとりまとめについては、「設計業務等標準積算基準書(令和6年度版):国土交通省大臣官房技術調査課」のp.2-2-1、1-1打合せ等における関係機関協議資料作成の歩掛を参考としています。

<p>番号4</p> <p>既存観測結果のとりまとめ1式と記載されていますが、歩掛がありませんので、ご教示ください。</p>	<p>既存観測結果のとりまとめについては、「全国標準積算資料(土質調査・地質調査)令和5年度改訂歩掛版:一般社団法人 全国地質調査業協会連合会」のIV-79におけるIV107表を参考としています。</p>
<p>番号5</p> <p>報告書作成1式と記載されていますが、歩掛がありませんので、ご教示ください。</p>	<p>報告書作成については、「設計業務等標準積算基準書(令和6年度版):国土交通省大臣官房技術調査課」のp.2-2-39、5-6報告書作成の歩掛を参考としています。</p>